

開講期	2026年度前期			単位数	2.0単位
科目[授業]名	6409 信仰と文化			開講形態 (隔週 偶数 = 隔週2コマ)	週間授業
種別	なし			定員	
履修可能学年	全学年履修可	重複履修	×	全学開講	○
曜日時限	火曜2限				
教室	D203教室				
代表教員	君島 彩子				
担当教員	君島 彩子				
テーマと到達目標	本授業は、アジア各地に展開した仏教の多様性を、仏像を中心とする造形文化の分析から理解することを目的とする。信仰が造形化され、造形が信仰を規定してきた相互関係に着目し、仏教の教理・信仰と造形表現の関係を踏まえて、仏像の主要類型や地域・宗派ごとの様式的特徴を説明できる力を養う。				
概要	本授業では、仏教の成立からアジア各地への展開、日本への受容に至るまでを、仏像を中心とする造形文化の視点から概観する。釈迦の生涯と仏像成立を起点に、如来・菩薩・明王・天部などの仏像類型、各宗派の思想的特徴、東南アジア・中国・朝鮮半島・日本における造形の展開を扱う。さらに仏画や寺院建築、儀礼空間にも触れ、仏教が形成した総合的な視覚体系を考察する。				
対面科目/オンライン科目	対面科目				
授業計画				担当教員 (複数の教員が担当する場合のみ記載)	授業方式
第1回	仏教と造形文化とは何か				対面授業
第2回	釈迦の生涯と仏像の誕生				対面授業
第3回	仏像の種類Ⅰ：如来像				対面授業
第4回	仏像の種類Ⅱ：菩薩像				対面授業
第5回	仏像の種類Ⅲ：明王・天部				対面授業
第6回	上座部仏教の造形文化				対面授業
第7回	チベット密教の造形文化				対面授業
第8回	中国仏教の造形文化				対面授業
第9回	朝鮮半島仏教の造形文化				対面授業
第10回	南都仏教の造形文化				対面授業
第11回	密教の造形文化				対面授業
第12回	浄土教の造形文化				対面授業
第13回	禅の造形文化				対面授業
第14回	修験道と神仏習合の造形文化				対面授業
第15回	近代以降の仏像と仏教美術				対面授業
成績評価の基準	授業中におこなうテスト及び提出課題、授業態度から総合的に評価。				
履修にあたっての留意事項	東京国立博物館の展示を各自で見学することが望ましい (詳しくは授業中に説明)				
オンライン授業方式(同時双方向型・オンデマンド型)の詳細					
【種別】人数制限(抽選)授業の優先条件					

## ◆教科書・教材

教科書以外に必要な教材費用	授業中に適宜指示または配布。		
教科書		教科書(ISBN)	
参考文献		参考文献(ISBN)	

## ◆合理的配慮

本学における修学支援基本方針について	本学における修学支援基本方針は以下URLを確認してください <a href="https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html">https://www.wako.ac.jp/campuslife/barrier-free.html</a> 合理的配慮を希望する場合は基本方針およびシラバスを熟読の上で申請すること
--------------------	--